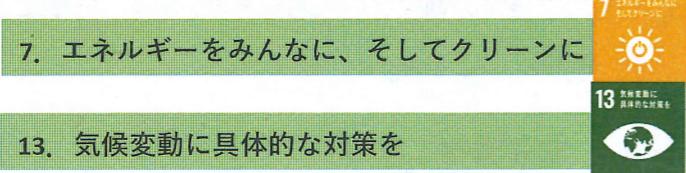


# モーダルシフトはSDGs達成に貢献します

## 地球環境対策

### 【鉄道コンテナ輸送は、CO<sub>2</sub>排出量が最も少ない輸送モード】

- CO<sub>2</sub>排出量はトラックの1/3分の1、カーボンニュートラル実現に欠かせない輸送手段です。



## 労働力不足対策

### 【鉄道コンテナ輸送は、労働力不足時代に最適な輸送モード】

- 「物流の2024年問題」（ドライバーの時間外労働時間の上限が制限されることによって発生する諸問題）を解決します。
- さらにパレット化によりダイバーシティ(多様な雇用者)を戦力に活用できます。
- ホワイト物流を実現します。



## 生産性向上

### 【鉄道コンテナ輸送は、大量・長距離輸送でコストメリットが期待できる輸送モード】

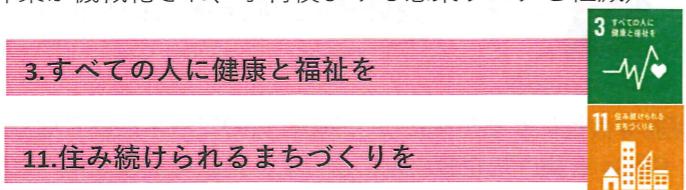
- 10t トラック 65台分の貨物を1列車で輸送可能です。
- パレット輸送をはじめお客様のニーズに応じた様々な形状の貨物にも対応できます。
- 「サプライチェーン」の最適化と「ラウンドユース」の取り組みができます。



## コロナ対策

### 【鉄道コンテナ輸送は、人と人との接触機会を大幅に軽減できる輸送モード】

- トラックドライバーが県外を往来しなくとも中・長距離輸送を可能にします。
- JRシステムにより一度に大量の貨物を安全かつ効率的に輸送します。  
(さらにパレットを利用することで荷役作業が機械化され、手荷役よりも感染リスクを軽減)



持続可能な開発目標(SDGs)  
に取り組む企業様へ

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

ふくい  
SDGs 福貨通運株式会社

# 持続可能な企業になるために何をすればよいか

## これから企業に必要なことは?

企業はこれまで、消費者のため、地域社会のため、そして生活環境の維持のために求められる製品やサービスを提供してきました。しかし、昨今の少子高齢化による人材不足や消費者ニーズの多様化等により、売上拡大や事業承継において課題を抱える企業が多いのではないでしょうか。企業が将来にわたって継続し、より発展していくために必要となるのが、長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開です。

そこで、今、ビジネスの世界では、経営リスクを回避するとともに、新たなビジネスチャンスを獲得して持続可能性を追求するためのツールとして、**SDGsの活用**が注目を集めています。

## 企業経営の道しるべとなるSDGs

SDGsとは、「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年を目指して明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

### 持続可能な開発目標（SDGs）

- △2015年9月、ニューヨーク国連本部において、193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。
- △気候変動や格差などの幅広い課題の解決を目指しています。
- △先進国も途上国もすべての国が関わって解決していく目標です。



SDGsの根幹にある「持続可能な開発」とは、「将来世代のニーズを損なわずに、現代世代のニーズを満たす開発」のことをいいます。SDGsにはあらゆる分野における社会の課題と長期的な視点でのニーズがつまっているということです。

2017年には、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）がESG投資に1兆円規模の投入を決めました。これは、環境問題や社会問題を視点として経営に取り入れることにより、将来的なリスクを軽減できる、課題解決のために生まれる新規市場に参入できる、といった評価が市場においてなされているからです。

### ■ ESG 投資

投資するために企業の価値を測る材料として、非財務情報である環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の要素を考慮する投資のこと。

## 市場は今、SDGsの時代に

SDGsは国連で採択されたものですが、すでに**ビジネスの世界での「共通言語」**になりつつあります。そして、これらのゴールを達成するために、日本経済団体連合会や各業界団体、地方銀行、さらに、個別の企業においても取組が広がっています。特に、世界を相手に事業を展開する大企業では、**バリューチェーン全体の見直し**を始めており、関連する**サプライヤーにも影響が広がる**と考えられます。



「SDGsって大事なことだと思うけど、私の会社と関係あるの？」

SDGsの普及とともに、市場のニーズ、そして取引先からのニーズとして、SDGsへの対応が求められるようになってきています。実際、**投資の条件**として、収益だけではなく、SDGsに取り組んでいるかどうかも見られる時代になってきています。

## SDGsの活用によって広がる可能性

### 企業イメージの向上

SDGsへの取組をアピールすることで、多くの人に「この会社は信用できる」、「この会社で働いてみたい」という印象を与え、より、**多様性に富んだ人材確保**にもつながるなど、企業にとってプラスの効果をもたらします。

### 社会の課題への対応

SDGsには社会が抱えている様々な課題が網羅されていて、今の社会が必要としていることが詰まっています。これらの課題への対応は、**経営リスクの回避**とともに**社会への貢献**や**地域での信頼獲得**にもつながります。

### 生存戦略になる

取引先のニーズの変化や新興国の台頭など、企業の生存競争はますます激しくなっています。今後は、SDGsへの対応がビジネスにおける**取引条件**になる可能性もあり、**持続可能な経営を行う戦略**として活用できます。

### 新たな事業機会の創出

取組をきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、今までになかった**イノベーション**や**パートナーシップ**を生むことにつながります。

## 企業活動とSDGsのつながり

SDGsが関係するのはグローバルな取組だけではありません。企業が行う事業そのものはもちろん、普段から取り組んでいる節電や節水、社員の福利厚生など、企業が行う行動すべてがSDGsとつながります。



## SDGsを活用して持続可能な企業を目指そう！

SDGsのゴール・ターゲットを見ると、自社の取組とのつながりに気づきます。そこから、自社の強みは何かを改めて見直したり、SDGsに示された課題を解決できる**自社の潜在能力に気づく**ことができたりします。



SDGsって気になるけど・・・  
具体的に何をすればいいの？ 大変じゃないかしら？

持続可能な会社にするためには、今の社会のニーズだけでなく、将来のニーズも満たすような事業展開が必要です。SDGsを掲げた企業経営によって、**持続可能な企業へと発展**していきましょう。